

学校だより

朝日丘

氷見市立朝日丘小学校

氷見市朝日丘3番1号 TEL:74-8422 FAX:74-8423

令和7年12月1日

＜「なぜ働くのか」を考えさせたい＞

11月23日は「勤労感謝の日」でした。国民が勤労を尊び、生産を祝い、互いに感謝し合う日とされています。感謝し合うとは、家庭や社会で働いている様々な方に謝意を表するとともに、働くことや働けること自体に感謝の気持ちをもつことだと思います。

学校では、様々な場面で働くことを体験します。例えば、清掃活動は日本文化に深く浸透しています。清掃活動は、使っている場所をきれいにする以外に、「責任感」「協調性」「思考力」等を育成する教育効果もあります。働くことを直接体験することで、苦労や喜びを感じることができるでしょう。

また、道徳科を始めとして様々な場面で、働くことの意味や目的を子供たちに考えさせています。働くことは、自分のためであると同時に、周囲の人たちを幸せにし、社会の発展に貢献する営みであることに気付かせたいものです。それによって、子供たちが将来に夢や希望、目標をもって努力し続けることに繋がると思います。

＜ユネスコスクール交流＞

11月19日に、富山市立神通碧小学校の全校児童38名、先生方8名が来校されました。ユネスコスクール同士で交流しようということで、昨年度からスタートしたものです。体育の授業をしていた5年生は、昨年一緒に交流したので、玄関前で出迎え、再会を喜び合いました。その後、3・4年生と一緒に交流しました。

まず、朝日丘小学校の4年生が、自分たちが行っているESDについて発表しました。そして、6グループに別れて、自己紹介やしりとり遊びで交流しました。神通碧小学校のみなさんは、合唱を披露してくれました。



そして、学校紹介、グループごとの交流と進みました。初めて会った子供たちでしたが、あっという間に仲良くなり、「だるまさんがころんだ」「ハンカチ落とし」「花いちもんめ」等で、楽しく交流しました。

これからも、交流を続けていきたいと思っています。

＜本となかよくなろう集会＞

11月26日に、図書委員会が「本となかよくなろう集会」を開いてくれました。「おすすめの本の紹介」「図書室〇×クイズ」等を通して、読書の大切さや、図書室でのマナーについて伝えてくれました。また、運営委員会からは、「廊下を歩くことのよさ」を、たくさん発表してくれました。

これからも、様々な本に親しんでほしいと思います。



＜生産者の方に感謝しよう＞

給食の時間に、サツマイモの生産者の許さん、肉加工業者の細川さんにお越しいただき、「どのような仕事をしてられるのか」、「気を付けていることは何か」などについてお話をいただきました。毎日いただいている給食は、様々な方の努力によって成り立っているのだと改めて感じました。

生産者だけではなく、調理してくださっている方、運送業者の方、そして食材そのものにも感謝しながら、毎日の給食をいただきたいものです。



＜ホームページ「朝日丘小学校の宝物」より＞



「一緒に喜ぶ」

朝活動でのゲーム。うまくできた友達に大きな拍手を送っています。友達の成功を自分のことのように喜べるなんて素敵ですね。



「応援上手」

体育の時間にフラッグフットボールを行っています。友達のプレーを大きな声で応援しています。応援が上手って素敵ですね。



「風を感じて」

風車を持って、グラウンドでおもしろい風を感じています。送風機で実験する前に、自然の風を感じることはとても大切なことです。



「慎重に準備」

水が沸騰しているときに出てくる泡が本当に水蒸気なのを実験で確かめます。火を扱う実験なので慎重に準備しています。



「仲良く調理」

味噌汁に入れるネギを切っている様子です。グループで仲良く調理しています。友達と一緒にやると楽しさ倍増ですね。



「遠隔教育」

他校の教室とつないで一緒に授業を行う「遠隔合同授業」。しっかりと伝えようとすることで、コミュニケーション力が高まります。



「打ち解ける」

初めて会った神通碧小のみんなと、あっという間に打ち解け合いました。本当に楽しく、そして気持ちのよい交流ができましたね。



「すべて正解」

インクルーシブということについて、自分の考えを語り合っています。真剣に考えたことは、すべて正解です。